

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年7月5日(2024.7.5)

【公開番号】特開2024-71673(P2024-71673A)

【公開日】令和6年5月24日(2024.5.24)

【年通号数】公開公報(特許)2024-095

【出願番号】特願2024-54704(P2024-54704)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 315 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月27日(2024.6.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判別を実行可能な判別手段と、

その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、

その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができ可能な動的表示手段と、

その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定することができる動的表示態様決定手段と、

前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有した遊技機において、第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、

作動演出を実行可能な作動演出実行手段と、を有し、

前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、

前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成され、

前記特定期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている場合には、前記作動演出として前記第1作動態様とは異なる第2作動態様の第2演出が実行可能に構成され、

前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生した場合であっても、前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記第1演出が実行されるように構成されており、

所定の終了条件が成立したことに対応して前記作動演出を終了させるものであり、

前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられており、その所定のタイミングとなってから前記第2演

30

40

50

出が実行されるまでの期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況が解消された場合であっても、前記第2演出は実行されるように構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来より、パチンコ機などの遊技機では、遊技盤面上に設けられた始動口に遊技球が入球すると、遊技の当否が抽選され、その抽選結果が当たりであった場合に、遊技者に有利となる特典遊技が実行されるものが提案されていた。 10

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2013-090780号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

このような遊技機において、遊技の興趣向上が求められている。 20

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技の興趣を向上することができる遊技機を提供することを目的とする。 30

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができ可能な動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示様を決定することができ可能な動的表示様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、作動演出を実行可能な作動演出実行手段と、を有し、前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状 40

態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成され、前記特定期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている場合には、前記作動演出として前記第1作動態様とは異なる第2作動態様の第2演出が実行可能に構成され、前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生した場合であっても、前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記第1演出が実行されるように構成されており、所定の終了条件が成立したことに対応して前記作動演出を終了させるものであり、前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられており、その所定のタイミングとなってから前記第2演出が実行されるまでの期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況が解消された場合であっても、前記第2演出は実行されるように構成されている。

10

20

30

40

50

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の遊技機によれば、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができ可能な動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定することが可能な動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、作動演出を実行可能な作動演出実行手段と、を有し、前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成され、前記特定期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている場合には、前記作動演出として前記第1作動態様とは異なる第2作動態様の第2演出が実行可能に構成され、前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする

動作を妨げられている状況下で前記所定事象が発生した場合であっても、前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記第1演出が実行されるように構成されており、所定の終了条件が成立したことに対応して前記作動演出を終了させるものであり、前記所定のタイミングにおいて前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられており、その所定のタイミングとなってから前記第2演出が実行されるまでの期間に前記操作手段が前記第2状態から前記第1状態の方向へと変位しようとする動作を妨げられている状況が解消された場合であっても、前記第2演出は実行されるように構成されている。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

よって、遊技の興趣を向上することができるという効果がある。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】7172

【補正方法】変更

【補正の内容】

【7172】

10

パチンコ機（遊技機）

114

表示制御装置（動的表示手段の一部）

81

第3回柄表示装置（表示手段）

10340

レバー部材（操作手段）

S309

判別手段

S312, S317

動的表示態様決定手段の一部

S1004

特典付与手段の一部

S3251

作動演出実行手段

50